

平成31年度宇和島市地域自立支援協議会活動方針について

課 題	施策の方向性	活動方針等	検討の場
・ 地域生活支援拠点等及び地域包括ケアシステムの構築	●地域生活支援の充実	・ 地域生活支援拠点等の設置に向けた協議 ・ 精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた関係機関による協議の場の設置	全体会
・ 相談支援専門員の人員不足や専門性・支援力の強化	●障害福祉サービス等の充実 ●自立支援協議会の機能強化	・ 相談支援体制の充実 相談支援専門員のスキルアップのための支援 関係機関との連携強化	
・ 障がいや障がい者に関する理解促進	●広報・啓発活動の充実	・ 市民の障がい者(児)に関する理解を深めるための啓発活動の促進	運営会議及び 相談支援調整会議
・ 障がい者の権利擁護の推進	●差別解消・虐待防止の推進 ●成年後見制度の利用促進	・ 障がい者差別解消・虐待防止や成年後見制度利用に向けた啓発の推進 ・ 相談支援専門員や調査員が訪問、面接時において当事者からの声を聞く。 ・ 情報提供、関係機関等との協力体制を図る。	
・ 当事者の防災意識が薄く、不安が大きい。	●防災・災害への対応 ●防災対策等の推進	・ 随時、当事者の心配事を聞き、避難場所の確認や自主的な防災体制づくりを支援・・・自助の啓発	生活支援部会
・ 障がい特性に応じた支援体制が不十分		・ 防災に携わる関係機関との連携協力	
・ 当事者の防災施策に対する認知度が低い。		・ 宇和島市の防災施策の周知拡大	
・ 就労移行及び就労定着に向けた支援の展開	●雇用・就労の充実	・ 対象者のニーズを把握し、地域の実態に即した支援策を講ずる。	就労支援部会
・ 就労支援事業所との連携	●雇用の拡大	・ 定期的に事例検討会を実施し、課題に対する共通認識を深める。	
・ ライフステージに応じた切れ目のない支援のためのリレーファイルの活用	●療育・保育・教育の充実 (関係機関の連携強化)	・ リレーファイルの活用状況についてのモニタリング実施 ・ 発達障がい者(児)の支援体制整備の検討 ・ 児童発達支援及び放課後等デイサービスの支援体制の強化 (つながる支援と機関連携の強化)	こども部会
・ 発達障がいに対する理解の促進及び支援体制の強化	●発達障がい児(者)のライフステージに応じた支援体制構築	・ 関係機関による協議の場(ワーキングチーム)における実態把握及び連携体制の構築	
・ 医療的ケア児等(障がいの重い子ども)への支援体制の強化	●生活環境の整備 ●住環境の整備	・ 関係機関による協議の場(ワーキングチーム)における実態把握及び連携体制の構築	居住福祉部会
・ 障がい者等の居住の場の不足		・ 課題により、セーフティネットサービスの利用等を検討 ・ グループホームの利用ニーズの把握(親亡き後の家族不安を含む)、個票の作成検討	